



社会福祉法人太陽会

2022年度
事業計画書

経営管理本部

目 次

はじめに	2
I 理事会の開催予定	3
II 評議員会の開催予定	3
III 監査等の実施予定	3
IV 年間行事等予定	4
V 中長期目標	4
VI 中長期プロジェクト	5
VII 各部の基本方針	5

はじめに

近年、社会福祉法人を取り巻く環境は、少子高齢化の進展により生産年齢人口の減少における人材不足問題と、新型コロナウイルスや大規模な災害の発生により、感染症や災害への対応力の強化が求められている。

また、社会福祉法人にはこれまで以上に、地域における様々な課題に積極的に関与することで、地域社会からの信頼や支持を得るとともに、「地域における公益的な取組」を実践することが責務とされている。

我々は、法人の使命を念頭に地域社会に向けて、子育て・教育・医療・介護・福祉サービスの連携を密にし、ご利用される皆さまやご家族に喜んで頂けるように、様々なサービスの充実を図るとともに、地域における医療や福祉の資源との連携についても積極的に関与していく。

なお、亀田医療技術専門学校の日本語学科・介護福祉学科について、2024年4月に安房医療福祉専門学校へ移管することを目指していく。

太陽会の使命

Quality of Life への貢献

私たちは、全ての人々の幸福に貢献するために、常に愛とホスピタリティの心を大切に、ゆとりある理想社会の創造を使命とします。

基本理念

1. ご利用者の「生命の尊厳」と「人権の尊重」を最優先します。
2. 職員は「信頼と尊敬」の心を持ち、常に「研鑽と人間的成長」に努めます。
3. ご利用者との「相互理解」を深め、「信頼と共生」を価値観とします。
4. 地域社会への「参加」と地域医療・福祉への「貢献」を奨励します。

職員の5つの心得

1. 生命は尊くかけがえない存在である。
2. 人間としてのあらゆる権利を尊重する。
3. 理想社会の実現に向けて、常に向上心を持ち続ける。
4. 常に充実感を持ち、明るく行動する。
5. まず、私たちが幸福でなければ、良き医療・福祉サービスは提供できない。

I 理事会の開催予定

開催予定時期	議 題
2022年 6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2021年度 事業報告について ・ 2021年度 決算について ・ 職務執行状況（理事長）の報告について
2022年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 補正予算について ・ 職務執行状況（理事長）の報告について ・ 会計監査人との監査契約の締結について
2023年 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2023年度 事業計画について ・ 2023年度 予算について
その他必要がある場合に開催	

II 評議員会の開催予定

開催予定時期	議 題
2022年 6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2021年度 決算の承認について
その他必要がある場合に開催（定款の変更、役員等の選任など）	

III 監査等の実施予定

実施予定時期	内 容
2022年 5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監事監査（定款第18条）
2022年 5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会計監査人監査（定款第19条）
未 定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県指導監査
未 定（年2回）	<ul style="list-style-type: none"> ・ ISO外部審査

IV 年間行事等予定

開催予定時期	内 容
2022年 8月	・ 太陽会 夏祭り (※)
毎 月	・ 法人経営会議

(※) 2019年度より納涼祭の規模を縮小し、夏祭りとして室内で開催しており、開催方法等については、社会的な状況を見ながら判断します。

V 中長期目標

競争から協調へ&所有から共有へ

1. 地域における福祉課題に積極的にかかわり、地域包括ケアシステムの確立に取り組みます。その一環として、賛同する社会福祉法人と共に社会福祉連携推進法人「房総ウエルビーイング・アライアンス（仮称）」の早期創設を目指します。
2. 外国人介護人材の受入・育成の深耕、外国人介護福祉士の職場での活躍・地域への定着に努めます。併せて、安房医療福祉専門学校における、介護人材育成体制の構築（学校法人鉄蕉館から介護人材養成機能の移管）準備を進めます。
3. 急性期中核病院としての医療機能の体制や設備の強化を図り、房総における地域医療構想の更なる充実を目指します。
4. ウィズコロナ・ポストコロナの時代において、日々変化する環境を見極め、多様性に富んだ新たな価値創造に挑戦し、「公を担う民」を目指します。
5. パークウェルステイト鴨川において、我々の培った経験を活かしつつ、引き続き柔軟なサービスを提供し、新たな太陽会ブランドの浸透に努めます。

VI 中長期プロジェクト

項目	建築方法	開設時期	予算
安房地域医療センター 新棟建築	増築	2026年4月	30億
認定こども園 OURS 館山 開設	新築	2025年4月	10億
亀田医療技術専門学校から安房医療福祉専門学校 日本語・介護福祉学科 移管	新改築	2024年4月	3億
安房医療福祉専門学校 学生寮 新設等	新改築	2025年4月	5億

VII 各部の基本方針

1. 総務部

《基本方針》

地域における医療や福祉等のニーズを把握したなかで、様々な関係機関との連携を積極的に関わりながら、中長期目標を推進していく。

《推進計画》

- (1) 2022年4月に施行される「社会福祉連携推進法人制度」を理解したうえで、安房地域における社会福祉法人の課題を情報収集し、「房総ウエルビーイング・アライアンス」の早期創設を推進する。
- (2) 地域における介護人材不足を解消する一環として、外国人介護人材の受入や定着に関わりながら、鉄蕉館から太陽会への介護人材養成機能の移管を推進する。
- (3) 環境の変化による自然災害や新型コロナウイルス感染症に対応すべき事業継続を、各事業においてより実践的な計画や訓練を支援していく。
- (4) 法人内の活動をホームページや広報誌を通じて、より多くの方々に事業の必要性や取り組みを認識して頂けるように、最新情報を広報活動していく。
- (5) 様々なご利用者の皆さんに、安心・安全で多彩なメニューのお食事を提供するとともに、顧客満足度の向上及び業務体制の強化を図る。

2. 財務部

《基本方針》

- (1) 内部統制の構築に取り組み、組織における業務の効率性及び有効性、財務諸表の信頼性、事業活動にかかわる法令等の順守、資産の保全を確保する。
- (2) 関係者が求めていることを理解することにより新しい満足を生み出し、企業価値を高めるように努める。

《推進計画》

計画① [財務の視点]

- ・ 施設・事業所別収入実績の検討のための資料を作成し、損益検討会議を毎月開催する。
- ・ 経営資源を有効活用するための予算計画、経営戦略策定の支援をする。

計画② [顧客の視点]

- ・ 環境整備として、施設建物および設備の経年による老朽化に対応するための改修工事や設備投資のための資金調達を支援する。
- ・ 決算書等の HP 開示等により、社会福祉法人として公益性の高い事業運営を行っていることを社会に示す。

計画③ [業務プロセスの視点]

- ・ 会計監査人による監査を活用し、会計に対する担当者の意識付けや理解を深め会計管理体制を適正に整備し、有効に運用する。
- ・ 2023 年 10 月の適格請求書保存方式（消費税の仕入税額控除の方式）の導入に備え、財務部内での情報収集等体制整備を強化する。

計画④ [学習と成長の視点]

- ・ 担当者のスキルアップを図るため、経理担当者研修を 2 回／年、財務部内発表会を 1 回／年、開催する。
- ・ 業務手順書・チェックリストを都度策定し、分散した事業所と情報共有することによりナレッジマネジメントし業務改善を図る。

計画⑤ [上記すべての視点に関する共通視点]

- ・ 企業価値を高めるため、引き続き業務 AI 化・IT 化推進のための現状把握・情報収集（電帳法対応等）・業務へのマッチング検討を行う。

3. 人事部

《基本方針》

- (1) ウィズコロナ・ポストコロナ時代に合わせた新しい働き方を、制度の整備状況を踏まえ、積極的に提案し、実行する。
- (2) 地域包括ケアシステムの確立に、人事部の観点から協力や助言を行い、「房総ウェルビーイング・アライアンス」の創設を目指します。
- (3) 外国人介護人材の受入～育成を亀田医療技術専門学校と連携しながら、人事部の土壌作りを行う。

《推進計画》

- (1) テレワーク、フレックスタイム制の導入推進。
コロナ禍での子育て支援に対する制度導入。

- (2) 部門ごとに、残業時間、有給消化率、休職・離職者数を把握し、問題点の抽出や対策を検討する。
- (3) 採用後の面談、退職時面談を実施し、職員の定着率向上につなげる。
- (4) 事業企画部と連携し、「房総ウエルビーイング・アライアンス」の創設に、人事制度の基盤を整える。
- (5) 外国人介護人材の受入に伴う、制度や生活インフラの準備を整え、雇用環境を整備し、日本での就労に不安を感じさせない風土を作る。

4. 事業企画部

《基本方針》

- (1) 「房総ウエルビーイング・アライアンス」の早期創設を目指し、主体性を以て事業に取り組む。
- (2) 安房医療福祉専門学校における介護人材育成体制の構築に対して主体性を以て取り組み、介護人材養成機能の設置の土壌作りを行う。
- (3) 2021 年度に開業したパークウェルステイト鴨川の利便性向上と地域への浸透に向けて、様々な企画を起案し、MFR と共同して取り組む。

《推進計画》

- (1) 医療、介護の房総地域でのニーズを洗い出し、「房総ウエルビー・アライアンス」の早期実現に向け、周辺機関との連携だけでなく、行政との窓口となり取り組んでいく。
- (2) 新規専門学校設立準備に向け、行政と調整を行い、事業計画を作成し、スムーズな設立に向けての土壌作りを行う。
- (3) 専門学校設立後の取り組み内容を企画し、無理のない学校運営ができる基盤を準備する。
- (4) パークウェルステイト幕張計画の準備を進め、事業計画を起案する。

5. 品質管理部

《基本方針》

デジタル技術の活用によって業務プロセス等を変革し、新たなデジタル時代に勝ち残れるように機能向上を図る（デジタルトランスフォーメーションの推進）。

《推進計画》

- (1) 顧客が要求する品質（満足感・安心感・信頼感）が十分に守られている事を保証するため、水準以上のサービスを継続する。
- (2) 安全管理に関して、各施設内の体制構築に参画し、福祉事業部全体を俯瞰した円滑な運営を支援し、安全に関する職員への教育・研修、情報の収集と分析、対策の立案等に努め、これらを通し安全文化の醸成を促進して行く。
- (3) 情報セキュリティを強化し、情報資産の適正な使用と保護を図る。
- (4) 福祉事業部の ICT インフラ及び各種業務システムの構築・保守を実施する。

経営管理本部 事業計画書	2022年3月17日
--------------	------------